

ThreeBond TOMOI ENGINE UMEMA

F3 2018
JAPANESE FORMULA 3
CHAMPIONSHIP

RACE REPORT

Vol.6



第13戦/第14戦/第9戦 9月8日(土)/9月9日(日) 岡山国際サーキット

〒701-2612 岡山県美作市滝宮 1210

TEL: 0868-74-3311

<http://www.okayama-international-circuit.jp/>

at **OKAYAMA**



コース全長 : 3,703m
コース幅 : 12~15m
高低差 : 29m
直線長 : 約600m(メインストレート)
約700m(Jバックストレート)

QMI
beyond the invisible

KS Material co.

URC

KAJIMA

FUJI xerox
富士ゼロックス多摩株式会社

inoiki

ODYSSEY
ODYSSEY PARTS

Swift
SWIFT PARTS

SHIBA
SHIBA PARTS

PT01

zahzen

WPC
METAL SURFACE TREATMENT

RAVS

KRS

PATRICK

リポビタンD

DESCENTE

京華小吃
Jing Hua Xiao Chi
Suzhou Original Dried Noodle House

IL POLLENZA
CANTIERI - PASTI

9月8日(土)~9日(日)、全日本F3選手権シリーズ第6大会(第13戦、第14戦、第9戦)が、岡山県岡山国際サーキットで開催された。今大会は、7月の第4大会が台風に見舞われ順延となった第9戦の代替戦を含む1大会3レースイベントであり、公式予選で記録したベストラップタイムで第13戦、セカンドベストラップタイムで第14戦、第13戦決勝レースの順位で第9戦のスターティンググリッドを決定するという変則的なルールが適用される。

▽公式予選

「9月7日(金)に行われた専有練習走行まではドライコンディションでしたが、走り出してみるとフィーリングがいまひとつだったので、ロール剛性を高める方向でセッティングを変更したら良い感触になりました」と伊与木仁エンジニア。

翌日9月8日(土)は朝から雨が降り、ウェットコンディションとなったが、午前9時からの公式予選には、前日にまとまったドライセッティングをベースに車高のみを上げて臨んだ。笹原は当初から好タイムを記録して上位につけるが、セッション開始後13分でコース上に停止車両が生じたためセッションは赤旗で中断された。この時点で笹原は1分38秒526で#36坪井選手に次ぐ2番手。

午前9時22分、残り8分でセッションが再開されて再びタイムアタック合戦が始まった。笹原の順位は徐々に低下していったが、遅れてアタックを始めた。タイムを一気に短縮、再び2番手へ振り返り咲きセッションは終了した。この結果、第13戦のスターティンググリッドは2番手、第14戦のスターティンググリッドも2番手と決まった。



▽公式予選 結果

	Pos	No	Driver	Team	Time	Gap
公式予選 第13戦	1	36	坪井 翔/Sho Tsuboi	カローラ中京 Kuo TEAM TOM'S	1'37.730	-
	2	12	笹原 右京/Ukyo Sasahara	ThreeBond Racing	1'38.206	0.476
	3	2	阪口 晴南/Sena Sakaguchi	TODA RACING	1'38.263	0.533
	4	93	大湯 都史樹/Toshiki Oyu	TODA RACING	1'38.291	0.561
	5	37	宮田 莉朋/Ritomo Miyata	カローラ中京 Kuo TEAM TOM'S	1'38.364	0.634
	6	14	根本 悠生/Yuuki Nemoto	ALBIREX RACING TEAM	1'39.062	1.332
	7	1	金丸 悠/Yu Kanamaru	B-MAX RACING TEAM	1'39.133	1.403
	8	8	片山 義章/Yoshiaki Katayama	OIRC team YTB	1'39.181	1.451
	9	35	河野 駿佑/Shunsuke Kohno	RS FINE	1'39.297	1.567
	10	3	三浦 愛/Ai Miura	B-MAX RACING TEAM	1'39.649	1.919

	Pos	No	Driver	Team	Time	Gap
公式予選 第14戦	1	36	坪井 翔/Sho Tsuboi	カローラ中京 Kuo TEAM TOM'S	1'37.779	-
	2	12	笹原 右京/Ukyo Sasahara	ThreeBond Racing	1'38.470	0.691
	3	37	宮田 莉朋/Ritomo Miyata	カローラ中京 Kuo TEAM TOM'S	1'38.496	0.717
	4	2	阪口 晴南/Sena Sakaguchi	TODA RACING	1'38.646	0.867
	5	93	大湯 都史樹/Toshiki Oyu	TODA RACING	1'38.815	1.036
	6	14	根本 悠生/Yuuki Nemoto	ALBIREX RACING TEAM	1'39.204	1.425
	7	8	片山 義章/Yoshiaki Katayama	OIRC team YTB	1'39.374	1.595
	8	1	金丸 悠/Yu Kanamaru	B-MAX RACING TEAM	1'39.665	1.886
	9	3	三浦 愛/Ai Miura	B-MAX RACING TEAM	1'40.070	2.291
	10	35	河野 駿佑/Shunsuke Kohno	RS FINE	1'40.155	2.376

▽第13戦 決勝

9月8日(土)午後2時10分から18周のシリーズ第13戦決勝レースが始まった。ウェットコンディションながら雨は一時的に止んでいる状況でコースインしたが、スタート前にはまた雨がパラつき始めた。チームはレース中天候が悪化する方向にあると判断、スターティンググリッドで車高とタイヤ内圧を高めに変更した。

濡れた路面でのスタートは初めてだったが、スタート合図とともに笹原はうまく加速、ポールポジションの坪井選手の背後につけ、後方から接近した#93 大湯選手をアウトから押さえ、アトウッドコーナーでは坪井選手のインに飛び込んでトップを伺うが、2番手のポジションを固めてレースを始めた。

タイヤからは高く水しぶきが上がる状態で2番手を走る笹原は視界を確保するためラインを変え、坪井選手の様子を見るが、3周目のダブルヘアピン、レッドマンコーナーで止まりきれずにオーバーラン、コースへ復帰したもののポジションを4番手に下げた。

レース後半、天候はチームの予想を裏切って悪化することなく、コースコンディションは徐々に好転した。セッティングが外れたこともあり、笹原のペースは上がらず後方から#14 根本選手の追撃を受けることになった。10周目の第1コーナーで笹原は根本選手の先行を許したが、同じ周に2番手を走行していた大湯選手がコースアウトしてレースを終えたため、ポジションは4番手のままレースを続けた。後方から#37 宮田選手が接近してきたが、笹原はなんとかこれを抑え込み、4位でレースを走りきってチェッカーフラッグを受けた。



Pos	No	Driver	Team	Time	Gap
1	36	坪井 翔/Sho Tsuboi	カロラ中京 Kuo TEAM TOM'S	29'39.096	-
2	1	金丸 悠/Yu Kanamaru	B-MAX Racing Team with NDDP	29'43.676	4.580
3	14	根本 悠生/Yuuki Nemoto	ALBIREX RACING TEAM	29'46.974	7.878
4	12	笹原 右京/Ukyo Sasahara	ThreeBond Racing	29'56.002	16.906
5	37	宮田 莉朋/Ritomo Miyata	カロラ中京 Kuo TEAM TOM'S	29'56.587	17.491
6	3	三浦 愛/Ai Miura	B-MAX RACING TEAM	30'08.265	29.169
7	8	片山 義章/Yoshiaki Katayama	OIRC team YTB	30'12.927	33.831
8	35	河野 駿佑/Shunsuke Kohno	RS FINE	30'17.374	38.278
9	28	山口 大陸/Tairoku Yamaguch	TAIROKU RACING	30'26.887	47.791
10	10	ジェイク・パーソンズ	NODAレーシング	30'47.580	1'08.484

*FL(ファステストラップ) : #36 坪井 翔/Sho Tsuboi 1'37.444 15/18 136.805km/h



▽第14戦 決勝

9月9日(日)は朝から雨が降り、コースはヘビーウェットコンディションとなった。審査委員会は悪天候を考慮し25週のレースを18周に短縮して開催することを決めたが、スタート時刻になっても雨は弱まらず、セーフティカースタートとなった。

3周のセーフティカーランの後、グリーンフラッグが振られレースが始まった。コンディションの悪い中で順位を入れ替えるには、グリーンフラッグ後の1コーナーしかないと言われ、笹原は判断し、先頭を走る#36 坪井選手に迫った。しかし順位を入れ替えることはできず、2番手につけてレースを続けた。

走行するとタイヤから高く水しぶきが上がる状況の中、笹原はじりじりと#36 坪井選手に引き離されていったが、後続の#37 宮田選手との間隔も少しずつ開き、水しぶきの中で単独走行することになった。

レース終盤、雨はさらに強まり、モスコーナー近辺の路面には川が流れてハイドロプレーニングが発生、笹原は水に乗ってコントロールを失うマシンを押さえ込んで走行を続けた。その後、コースコンディションが悪化したとして16周終了の段階で再びセーフティカーがコースイン。レースは先導走行のまま2周してフィニッシュを迎え、笹原は2位入賞を果たした。

第13戦で4位。第14戦で2位に入賞した笹原は、それぞれ3点、7点のシリーズポイントを獲得、ポイント通算36とし、ドライバーランキングでは3ポイント差の4番手へ進出し、チームランキング3番手を守った。

なお、日曜日夕方に予定されていた第9戦代替戦は、悪天候のため第6大会における開催は中止となった。



Pos	No	Driver	Team	Time	Gap
1	36	坪井 翔/Sho Tsuboi	カローラ中京 Kuo TEAM TOM'S	36'16.362	-
2	12	笹原 右京/Ukyo Sasahara	ThreeBond Racing	36'17.134	0.772
3	37	宮田 莉朋/Ritomo Miyata	カローラ中京 Kuo TEAM TOM'S	36'17.669	1.307
4	2	阪口 晴南/Sena Sakaguchi	TODA RACING	36'18.358	1.996
5	93	大湯 都史樹/Toshiki Oyu	TODA RACING	36'18.881	2.519
6	14	根本 悠生/Yuuki Nemoto	ALBIREX RACING TEAM	36'19.630	3.268
7	8	片山 義章/Yoshiaki Katayama	OIRC team YTB	36'20.155	3.793
8	35	河野 駿佑/Shunsuke Kohno	RS FINE	36'20.869	4.507
9	1	金丸 悠/Yu Kanamaru	B-MAX RACING TEAM	36'21.235	4.873
10	3	三浦 愛/Ai Miura	B-MAX RACING TEAM	36'28.565	12.203

*FL(ファステストラップ) : #36 坪井 翔/Sho Tsuboi 1'39.222 5/18 134.353km/h

▽ドライバーコメント

予選は、ドライコンディションだった前日と大幅に変更したセッティングで攻めましたが、思った以上にドライブしやすくなった結果、タイムが出て2戦連続でフロントローに並べました。ただ、第13戦の決勝ではタイヤの内圧が上がりすぎてグリップしなくなり非常に苦しいレースになってしまいました。第14戦は第13戦を参考にセッティングを変えて、対策がうまくいったのですが、雨で路面コンディションが悪くなりすぎ、前を攻めることができないままレースが終わりました。次戦はSUGOラウンドとなりますが、フロントロースタート、連続表彰台目指し頑張ります。



▽ランキング

順位	ドライバー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	合計	点差	
		鈴鹿	SUGO	富士	岡山	もてぎ	岡山	SUGO	富士														
1	坪井 翔/Sho Tsuboi	11	12	12	11	11	9	8	12		12	12	11	12	12							145	-
2	宮田 莉朋/Ritomo Miyata	8	7	7	8	0	10	11	7		7	7	7	2	5							86	59
3	阪口 晴南/Sena Sakaguchi	5	5	3	5	7	3	1	3		2	2	0	DNF	3							39	106
4	笹原 右京/Ukyo Sasahara	3	0	2	2	6	5	5	0		DNF	3	0	3	7							36	109
5	金丸 悠/Yu Kanamaru	2	2	1	0	2	1	3	1		3	5	3	7	0							30	115

*DNS : Do Not Start 棄権 *DNF : Do Not Finish リタイア *DSQ : Disqualified 失格

*1位10ポイント、2位7ポイント、3位5ポイント、4位3ポイント、5位2ポイント、6位1ポイント

PP(ポールポジション)、FL(ファステストラップ)は1ポイント追加

順位	チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	合計	点差	
		鈴鹿	SUGO	富士	岡山	もてぎ	岡山	SUGO	富士														
1	カローラ中京 Kuo TEAM TOM'S	10	10	10	10	10	10	10	10		10	10	10	10	10							130	-
2	TODA RACING	5	5	5	5	7	3	1	5		5	2	5	0	3							51	79
3	ThreeBond Racing	3	0	2	2	5	5	5	0		0	3	0	3	7							35	95
4	B-MAX RACING TEAM	2	2	1	0	2	1	3	1		3	5	3	7	0							30	100
5	OIRC team YTB	0	3	0	1	0	0	0	2		1	0	2	0	0							9	121